

令和2年度 第15回 政策調整会議 会議録②

-
- ◆開催日時:令和3年2月10日(水) 16:45~17:00
 - ◆開催場所:職員会館大会議室
 - ◆出席委員:堤副市長、大下教育長、残総合政策部長、坂井財務部長
-

◆審議事項

- ・岸和田市公共施設最適化計画に基づく個別施設計画(案)について

……………公共建築マネジメント課⇒承認

◆審議概要

『岸和田市公共施設最適化計画に基づく個別施設計画(案)について』

〈説 明 者〉上田担当主幹

◎付議依頼書に基づき説明

◎説明後、質疑応答

〈堤副市長〉浪切ホール、文化会館及び春木市民センターについては、特に速やかに議論を行うように。
本計画案で算出している各施設の保全費用は理論値であるが、財政計画内でどう反映させていくかについては、財務部と十分に調整すること。

〈財務部長〉各施設のあり方を検討するとあるが、第2期計画までにということか。

〈上田担当主幹〉第1期計画中对応できるものは対応し、長期的に対応が必要なものは、第1期であり方を検討し、実行段階に移るのは第2期になるものもある。

〈財務部長〉あり方を検討し、実行に移すための計画の策定はいつになるか。

〈上田担当主幹〉第1期は計画期間を令和7年度までとしているため、それまでにすべての施設についてあり方の方向性を決定する。

〈財務部長〉検討期間が令和7年度までであるという考えではなく、検討期間を短縮し確実に進捗するよう、関係課等と十分調整されたい。

〈総合政策部長〉本案件について、原案のとおり、政策決定会議に諮ることとしてよいか。

【異議なし】

⇒本件、原案どおり承認し、政策決定会議に付議する。

令和3年2月8日

政策調整会議付議依頼書

依頼者名建設部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

記

付議事項名	岸和田市公共施設最適化計画に基づく個別施設計画(案)について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔に記載すること。)	市民ニーズの変化、厳しい財政状況、施設の老朽化等本市の公共施設を取り巻く状況の変化に対応した方針を定め、持続可能な施設の維持管理及び施設保有量の適正化を目指すべく、最適化計画対象 16 施設群に係る個別施設計画を策定しようとするものである。
説明者	公共建築マネジメント課古谷、上田
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

別紙

付議会議	令和2年度 第15回会議
付議事項	岸和田市公共施設最適化計画に基づく個別施設計画(案)について

★取組の目的

対象	岸和田市最適化計画対象16施設群(高等学校、図書館、岸和田自然資料館、ホール・会館、チビッコホーム、高齢者関連施設、保健・福祉施設、観光施設、農業関連施設、駐車場、自転車等駐車場、男女共同参画センター、消費生活センター、畜場、市民センター、支所)
どのような状態を目指す	市民ニーズの変化、厳しい財政状況、施設の老朽化等本市の公共施設を取り巻く状況の変化に対応した方針を定め、持続可能な施設の維持管理及び施設保有量の適正化を目指す。

★総合計画上の位置付け

202030201	基本目標	Ⅱ－2 適正で、分かりやすい行財政運営をする
↑ここにコードを入力 (コードは「総計体系」を参照)	達成された姿	(3)事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている
	目指す成果	②資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
	行政の役割	ア 市の財産を適正に管理する

★現状と課題

市民ニーズの変化、厳しい財政状況、施設の老朽化等本市の公共施設を取り巻く状況の変化に対応した方針を定め、持続可能な施設の維持管理及び施設保有量の適正化を図る必要がある。
--

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項		決算(見込額)		予算額	見込額				
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
産業高等学校第2体育館解体工事							19,006		
市営蛸地蔵駅自転車等駐車場解体工事				5,275	7,911				
財源内訳	国費			0			0		
	府費			0			0		
	起債			3,900	5,900		0		
	一般財源			1,375	2,011		19,006		
	その他			0			0		
事業費		計			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		26,917			7,911	0	19,006	0	0

★当該事項に関連する人員増の必要性*

人員増の必要性	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
無し					

★取組の効果を表す指標

指標名						目標値				
						R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①										
②										

※事業費及び人員を確約するものではない。